



桂 順治教授

桂 順 治 教 授 略 歴

(学歴・職歴)

昭和 12 年 3 月 25 日 滋賀県大津市栄町に生まれる

30 年 3 月 滋賀県立東大津高等学校卒業

31 年 4 月 京都大学工学部建築学科入学

35 年 3 月 京都大学工学部建築学科卒業

35 年 4 月 京都大学大学院工学研究科建築学専攻修士課程入学

37 年 3 月 京都大学大学院工学研究科建築学専攻修士課程終了
工学修士

37 年 4 月 京都大学防災研究所助手

42 年 3 月 広島大学工学部講師

42 年 4 月 京都大学防災研究所講師（非常勤）（昭和 45 年 3 月まで）

49 年 8 月 広島大学工学部助教授

52 年 1 月 京都大学工学博士

54 年 2 月 京都大学防災研究所助教授

54 年 4 月 京都大学大学院工学研究科担当（平成 12 年 3 月まで）

60 年 8 月 京都大学防災研究所教授
京都大学防災研究所潮岬風力実験所長に併任（平成 8 年 5 月まで）

(学会等)

昭和 59 年 4 月 日本建築学会構造標準委員会風荷重小委員会主査（昭和 63 年 4 月まで）

平成 2 年 6 月 日本風工学会理事（平成 10 年 5 月まで）

桂 順 治 研 究 業 績

論 文

発表年	論 文 名	発 表 誌 名	共 著 者
1963	第2室戸台風による家屋の被害について	京都大学防災研究所年報, 第6号, 81-94	石崎澁雄・原田泰夫
1963	振動する円筒周りの流れについて	京都大学防災研究所年報, 第6号, 100-104	石崎澁雄・川村純夫
1966	Blast fenceに関する研究(1)	京都大学防災研究所年報, 第9号, 243-256	石崎澁雄・光田 寧
1967	円筒形塔状構造物の強風による振動	京都大学防災研究所年報, 第10号A, 361-366	石崎澁雄
1968	第2宮古島台風による建築物の被害について	京都大学防災研究所年報, 第11号A, 517-533	石崎澁雄・室田達郎
1968	Damage to structures caused by the 2nd Miyakojima Typhoon	Bull. Disas. Prev. Res. Inst. Kyoto Univ. Vol.18, 1-13	H. Ishizaki・T. Murota
1969	集中豪雨とその先行強雨現象-昭和42年7月9日呉集中豪雨	日本気象学会, 天気, 16巻7号, 23-28	岡本雅典・前川 力
1969	On the vibration of cylindrical tower structure by strong wind,	Bull. Disas. Prev. Res. Inst. Kyoto Univ. Vol.19, 19-23	H. Ishizaki
1969	Blast fenceに関する研究(2)	京都大学防災研究所年報, 第12号A, 261-272	石崎澁雄・光田 寧
1970	A wind tunnel test of pressure distribution on box-shaped models ,	Proc. US- Japan Seminar on Wind Loads on Structures , 97-108	
1971	直方体形建物模型における風圧分布について,	京都大学防災研究所年報, 第14号A, 451-457	石崎澁雄
1973	細長い長方形断面2次元模型の側面における風圧変動の強さについて	日本建築学会論文報告集, 第214号, 1-6	石崎澁雄
1974	細長い長方形断面2次元模型の側面における風圧変動の相関分布について,	日本建築学会論文報告集, 第220号, 29-34	石崎澁雄
1974	乱流に直面する円盤に働く風圧力について	構造物の耐風性に関するシンポジウム論文集, 第3回, 77-82	石崎澁雄・吉川祐三

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1974	流れ方向に細長い長方形断面 2 次元模型の格子乱流中における風圧分布	応力連合講演会講演論文抄録集(特別講演), 第 24 回, 86-92	
1974	Fluctuating wind pressure on the side surface on models with long rectangular sections	Proc. 2nd US-Japan Seminar on Wind Effect on Structures, 113-124	
1975	On wind pressure distributions on the side surface with long rectangular sections of models	Proc. 2nd US national Conf. on wind engineering research, IV-20, 1-3	
1975	台風 13 号による八丈島の暴風災害調査研究	科学研究費報告書(石崎 編), 33-52	石崎滉雄・河井宏允
1976	直方体建築物模型に加わる風圧力に関する基礎的研究	京大工博学位論文	
1976	台風 7513 号による八丈島の構造物の被害について	京都大学防災研究所年報, 第 19 号 B-1, 279-292	石崎滉雄・吉川祐三・河井宏允
1977	長方形断面 2 次元模型に作用する変動風圧力の測定	科学研究費報告書(石崎 編), 95-106	
1978	2 次元角柱変動圧軸方向相関の測定と渦の径路の測定	構造物の耐風性に関するシンポジウム論文集, 第 5 回, 183-189	石崎滉雄・河井宏允
1981	2 次元角柱前縁隅角部における圧と流れについて	京都大学防災研究所年報, 第 24 号 B-1, 285-596	石崎滉雄・河井宏允
1982	自然風中の模型ドームに作用する風圧について	京都大学防災研究所年報, 第 25 号 B-1, 221-231	石崎滉雄
1983	新設の風工学研究用境界層風洞について	京都大学防災研究所年報, 第 26 号 B-1, 313-322	石崎滉雄・谷池義人
1984	風洞床面の粗度変化による気流性状について	京都大学防災研究所年報, 第 27 号 B-1, 249-260	石崎滉雄・谷池義人・丸山 敬
1985	均等な凹凸面に沿う乱流境界層のせん断力について	京都大学防災研究所年報, 第 28 号 B-1, 239-247	石崎滉雄

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1985	A fundamental studies on turbulence effect on buildings	Recent Studies on Turbulent Phenomena, (Edited by T. Tatsumi), Tokyo Inst. Tech. Pres., 131-141	H. Ishizaki
1986	静圧勾配のある乱流境界層中の角柱に加わる風圧力について	京都大学防災研究所年報, 第 29 号 B-1, 151-158	谷池義人・奥田泰雄
1986	人工芝上に発達した乱流境界層内の乱れの統計的性状について	京都大学防災研究所年報, 第 29 号 B-1, 139-149	丸山 敬・谷池義人
1986	風荷重計測の問題点	日本風工学会誌, 第 28 号, 81-91	
1988	室内圧計測用擬似恒圧空気溜の試作	京都大学防災研究所年報, 第 31 号 B- 1, 298-303	
1989	低層小構造物に作用する風圧の計測,	京都大学防災研究所年報, 第 32 号 B-1, 415-422	
1989	植物群落内及び都市キャノピー内の乱流モデルに関する研究 (その 1) 乱流モデルの作成	日本建築学会計画系論文報告集, 第 406 号, 1-9,	平岡久司・丸山 敬・中村泰人
1990	大気乱流中における多面体形静圧検出装置の試作について	京都大学防災研究所年報, 第 33 号 B-1, 345-352	
1992	A gust response of surface pressure field on a low-rise building model,]	J. Wind Eng. Indust. Aero. dyn. Vol. 43, 1853-1864	
1992	強風中における低層建築物の室内圧に関する研究	日本建築学会構造系論文報告集, 第 434 号, 51-58	上田 宏・藤沢一善・藤井邦雄
1993	突風によって模型建物に生じる流形の形成について-風圧計測結果による	日本建築学会構造系論文報告集, 第 451 号, 65-78	
1994	台風 9119 号によって生じたある住宅団地の被害状況について	風工学シンポジウム第 13 回, 101-106	清田清良
1995	続・突風によって模型建物に生じる流形の形成について-自然風中の風圧計測	日本建築学会構造系論文報告集, 第 477 号, 25-30	

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1995	1994年2月22日の低気圧による北日本の強風被害について	京都大学防災研究所年報, 第33号B-1, 143-161	光田 寧・松本 勝・石川裕彦・林 泰一・杉政和光
1996	自然風中に置かれた3次元角柱模型に加わる風圧力その2－流形形成による風圧力発生条件	第14回風工学シンポジウム論文集	奥田泰雄・塚原康平
1997	Some conceptions for flow pattern formation around bluff bodies in natural winds	J. Wind Eng. Indust. Aero. dyn. Vol. 66, 1-15	
1997	Local severe suction on the side of a prism model on a field	J. Wind Eng. Indust. Aero. dyn. Vol. 72, 23-32	Y. Okuda・S. Kawamura
1999	On a reference pressure detector and an example of the field data in a natural wind	10th International Conf. on Wind Engineering	T. Hayashi

災害調査結果の編集

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1991	1990年12月11日千葉県に発生した竜巻による暴風災害の調査研究	文部省科学研究費 02306029 突発災害調査研究成果 「自然災害」総合研究班, B-4	光田 寧・林 泰一・浅井富男・岩谷祥美・足立一郎・羽倉弘人・小泉俊雄・丸田栄蔵・神田 亮・谷池義人・坂本 功・神田 順・奥田泰雄
1992	Storm surge and severe wind disasters caused by the 1991 cyclone in Bangladesh	Research Report on Natural Disasters Supported by the Japanese Ministry of Education, Science and Culture, 03306020 Japanese Group for the Study of Natural Disaster Science, B-2	T. Hayashi・H. Nishimura・M. Isobe T. Yamashita・Y. Kawata T. Yasuda・H. Nakagawa

解説・その他

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1982	風洞実験予備知識（その1）	日本建築総合試験所, G B R C, Vol. 7, No1, 14-22,	
1986	Building damage caused by typhoon wind	International Seminar on Regional Development Planning for Disaster Prevention, UNCRD, Vol. 1, 339-353	
1987	自然風と風圧	日本建築学会近畿支部講習会テキスト「建築物と風」, 1-12	
1991	Some problems of design wind loads on high-rise buildings	Japan-China (Taipei) Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation, (Edited by K. Ashida), 253-290	
1994	バングラデシュのサイクロン災害調査記	日本風工学会誌, 第 49 号, 61-65	
	非定常相似則に関する一私見	日本風工学会誌, 第 58 号, 69-74.	
1996	非定常現象の相似則	, 日本風工学会誌, 第 68 号, 49-54	
1999	バングラデシュの '96 竜巻災害調査記	日本風工学会誌, 第 69 号, 23-32	
	温度中立では説明できない台風 9119 号による広島被害	日本風工学会誌, 第 78 号, 63-66	